

第2期 営業の中間ご報告

2022年4月1日から2022年9月30日まで

北國フィナンシャルホールディングス ミニディスクロージャー誌 2022.9

HOKKOKU FINANCIAL HOLDINGS
MINI DISCLOSURE
2022.9



 北國フィナンシャルホールディングス

証券コード：7381

トップメッセージ

皆さまには、平素より北國フィナンシャルホールディングスをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

2021年10月に北國フィナンシャルホールディングスを設立し、持株会社体制に移行して1年が経ちました。その間、銀行機能はもちろんのことコンサルティング&アドバイザリーをはじめとする各機能のクオリティ向上を図るとともに、ECモール運営事業を手掛けるCOREZOや事務受託事業のBPOマネジメントを設立するなど、地域総合会社としての機能を強化してまいりました。

また、北國銀行の担当者をアカウントマネジャーとして配置することで、従来のファイナンスを中心とした銀行業務に加え、弊社の持つさまざまな機能をお客さまにお届けできる体制を整備しました。今後はスピード感のある戦略の継続と、さらなるクオリティの向上を目指すことで、お客さまや地域の価値向上に貢献してまいります。

地域全体の持続的発展のためには、お客さまの多様化するニーズに応えられるようなスキルを持つプロフェッショナルな人材が欠かせません。これまでに、キャリア採用の強化や、社員のスキルアップのサポート等、働きやすい環境の整備を進めてまいりました。

本年3月には、プロフェッショナル人材の育成をより本格的に行うために、「キャリア型人事制度」をスタートしました。多様なバックグラウンドを持つ社員が自らのキャリアを選択し学び続けることで、プロフェッショナル人材となることを会社として全面的にバックアップする制度です。現在では、600名を超える社員が自発的にリカレント教育やリスキリングを行っており、約350名が社内外で副業を行うなど、キャリアの幅を広げております。

弊社が掲げる企業理念「豊かな明日へ、信頼の架け橋を」、ブランド理念「世のため人のために存在し活動する、人々の生活をより良いものにする、より良い社会にするために活動する」を実現するためのコーポレートスローガン「Quality Company, Good Company. とともに、未来へ。」を本年6月、新たに制定しました。このスローガンのもと、社会と皆さまに新たな価値をお届けできるようグループの役職員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

2022年11月

代表取締役社長 **杖村修司**



企業理念

「豊かな明日へ、信頼の架け橋を」
ふれあいの輪を拡げ、地域と共に豊かな未来を築きます

ブランド

北國フィナンシャルホールディングスは、世のため人のために存在し活動する、人々の生活をより良いものにする、より良い社会にするため活動する

スローガン

Quality Company, Good Company.

ともに、未来へ。

企業理念とブランド理念の実現に向けたスローガンです。
「Quality」サービスの質や価値を第一に考えて行動し、
「Good」人々の生活をより良いものにする、より良い社会にするために行動する、
「Company」当社グループだけでなく価値観を同じくしたパートナーの皆さまとともに、
地域のより良い未来に向かって伴走していく決意を表現しております。

CONTENTS

企業理念 P2	株主還元 P5
業績ハイライト P3-4	株主情報 P6

PROFILE

名称	株式会社北國フィナンシャルホールディングス	社員数(グループ全体)	2,196名(ビジネススタッフ含む)
所在地	石川県金沢市広岡2-12-6	発行済株式総数	26,908千株
設立	2021年10月1日	株主数	8,661名
資本金	10,000百万円		

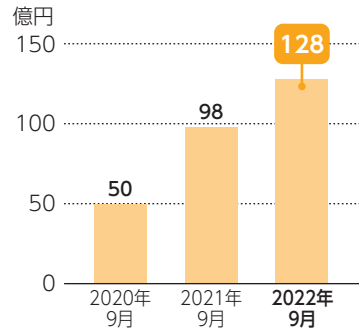
(2022年9月30日現在)

業績ハイライト

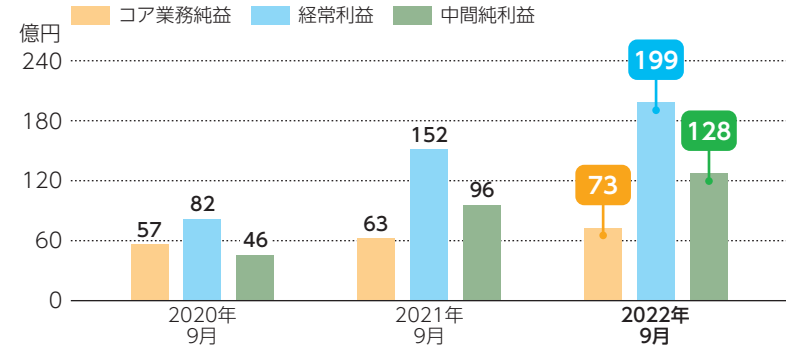
収益状況(連結・北國銀行単体)

中間純利益(連結)は、有価証券関係損益の増加等により、前年同期比30億円増加の128億円となりました。銀行の本業利益を示すコア業務純益は、前年同期比10億円増加の73億円、経常利益は前年同期比47億円増加の199億円となり、中間純利益(北國銀行単体)は前年同期比32億円増加の128億円となりました。

● 中間純利益(連結)

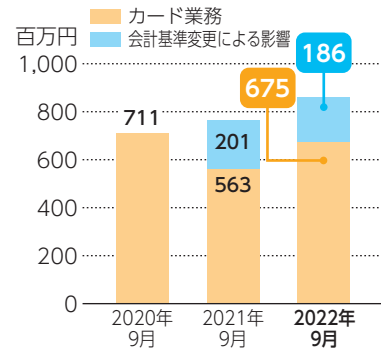


● コア業務純益、経常利益、中間純利益(北國銀行単体)

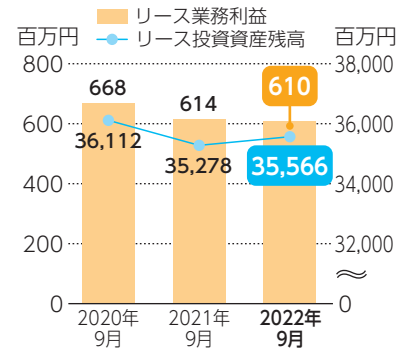


重点取組業務

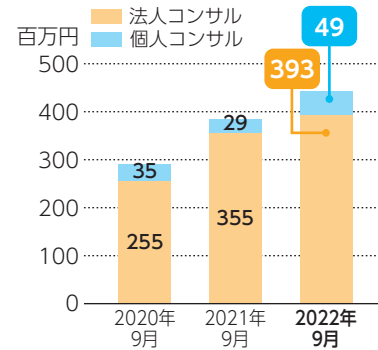
● カード業務(収益-費用)



● リース業務



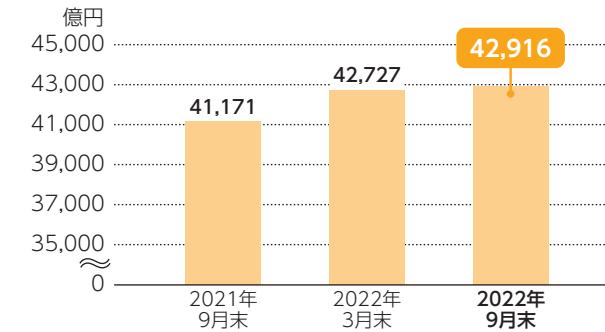
● コンサルティング業務



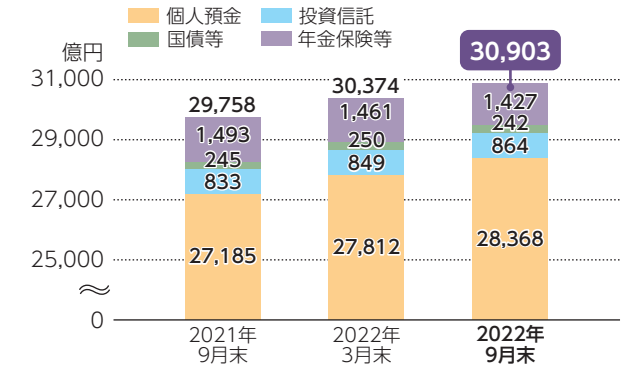
預金等の状況(北國銀行単体)

主に個人預金が増加し、前期末比189億円増加の4兆2,916億円となりました。

● 預金等残高(預金+譲渡性預金)



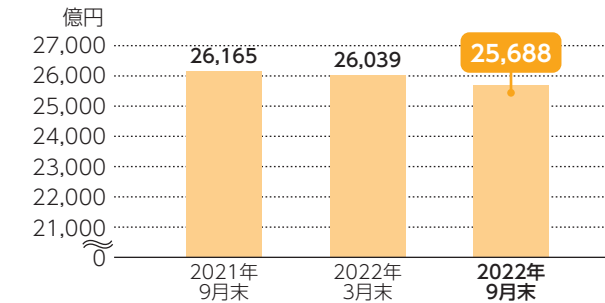
● 個人預り資産残高



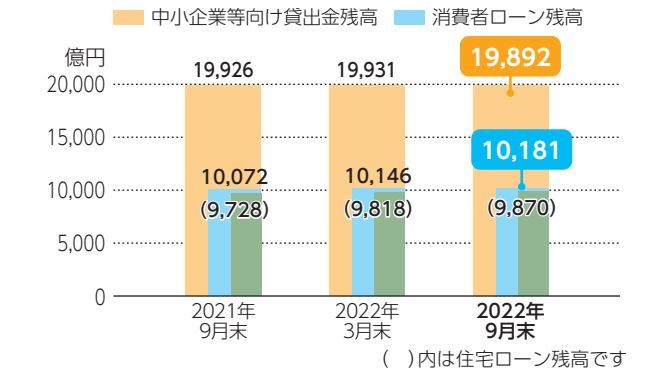
貸出金の状況(北國銀行単体)

貸出金については、事業性貸出金の残高が減少し、前期末比351億円減少の2兆5,688億円となりました。

● 貸出金残高



● 中小企業等向け貸出金残高



自己資本比率(連結)

(国際統一基準 連結)

11.21%

格付け

● 格付投資情報センター(R&I)

A

株主還元

株主還元方針の見直し

自己資本比率を安定的に維持しつつ、余剰となる資本に関しては、機動的に株主還元を行う方針です。株価が割安な水準では、積極的に自己株式取得を行います。

※総還元性向(%) = (配当総額 + 自己株式取得総額) ÷ 純利益

見直し前	見直し後
安定配当70円と自己株式取得を併せた総還元性向について40%を目途として実施する。	配当および自己株式取得により、総還元性向40%以上を目指す。

	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3(予定)
当期純利益	8,023百万円	6,676百万円	5,954百万円	9,387百万円	10,000百万円
年間配当金	80円00銭	70円00銭	80円00銭	90円00銭	100円00銭
自己株式取得		991千株		1,200千株	2,500千株(上限)
総還元性向	28.8%	77.9%	37.5%	60.4%	115.7%

株主情報

大株主(上位10位)

(2022年9月30日現在)

(単位:千株、%)

順位	氏名または名称	所有株式数	所有株式数の割合
1	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,126	11.79
2	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,367	8.93
3	明治安田生命保険相互会社	1,564	5.90
4	住友生命保険相互会社	770	2.90
5	北陸電力株式会社	669	2.52
6	北國フィナンシャルホールディングス社員持株会	598	2.25
7	DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	559	2.11
8	大同工業株式会社	369	1.39
9	ARIAKE MASTER FUND	367	1.38
10	沢出商事株式会社	324	1.22

(注) 1. 持株数等は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式(401千株)を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
3. 当社子会社である北國銀行は、株式報酬制度「株式交付信託」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が当社の株式105千株を取得しておりますが、自己株式には含めておりません。

2023年度3月期第2四半期決算の説明資料はこちらをご覧ください。



株主メモ

- **事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- **定時株主総会** 毎事業年度の終了から3カ月以内に開催(毎年6月)
- **基準日** 定時株主総会の議決権：毎年3月31日
期末配当：毎年3月31日
中間配当：毎年9月30日

- **公告方法** 電子公告により行います。
電子公告 <https://www.hfhd.co.jp/ir/publicnotice/>

電子公告はこちらをご覧ください。



※ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、金沢市で発行する北國新聞および日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
連絡先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031(通話料無料)
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日および12/31~1/3を除く)
WEBサイト <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

Quality Company, Good Company.

ともに、未来へ。

 北國フィナンシャルホールディングス

〒920-8670 金沢市広岡2丁目12番6号

TEL 076-263-1111

北國フィナンシャルホールディングス
ホームページ



北國銀行の
店舗のご案内

